

割れない!!
腐らない!!
曲がらない!!

暑さに強い
夏ダイコン

うたみさき
詩 岬 ダイコン

～青森県三沢市の概要～

三沢市は青森県の南東部に位置し、東は太平洋、西は小川原湖に臨む人口約42,000人のまちです。農業においては、全国有数の品質を誇るダイコン、ニンジン、ゴボウ、ナガイモ、ニンニクなどが生産されるほか、養鶏、養豚なども盛んに行われています。水産物としては、太平洋で良質のイカやホッキ貝、小川原湖においては、大粒のシジミやワカサギなどがとれます。



青森県三沢市 「詩岬」 圃場

播種：7月10日 株間24cm×条間55cm

収穫：9月3日

評価：「詩岬」は、軟腐病の発生が少なく、首元の汚れも少ない。何と言っても割れないのが素晴らしい!! 他社品種から切り替えて、6月中旬～7月下旬播種で増反していきます。



一本の腐れもない「詩岬」!!



曲がりのない「詩岬」!!



「詩岬」 他社品種NとNK (A農場)



他社品種N 首元がきれいな「詩岬」 (B農場)

～「詩岬」の特長～

- ①冷涼地の6月中旬～7月下旬播種、8月中旬～9月下旬収穫に最適です。
- ②尻づまりが良い分、若干短く仕上がりますが、曲がりは極めて少ない品種です。
- ③軟腐病、ワッカ症の発生が少ないです。
- ④首元の汚れが少なく、肌にテリがありきれいです。
- ⑤肩割れ、裂根が極めて少ない品種です。

～「詩岬」の栽培上の注意点～

- ①萎黄病の耐病性はないので、発生圃場での栽培は避けてください。
- ②太平洋側の「やませ」の強い年は、無理な早蒔きは避けてください。
- ③多肥栽培は、軟腐病、割れの原因となるので窒素は控えめにしてください。

～軟腐病について～

病原：細菌 *Pectobacterium carotovorum* (ペクトバクテリウム カロトボラム)

原因：細菌は土壌を介して伝染します。最近では夏場のゲリラ豪雨後や高温多湿条件で発生しやすく、抽根部の肩割れ部や下葉の傷口、食害痕などから侵入し感染します。

症状：どの生育ステージでも発生します。

(幼苗期の発生) 地際部に近い抽根部が水浸状に、葉柄は薄茶色に軟化し、やがて葉は黄色く変色して株が枯死していきます。

(生育途中からの発生) 写真のように抽根部が水浸状になり、やがて茶褐色に変色し始め腐敗していきます。葉柄は軟化して垂れ落ち、葉は黄化して落葉していきます。最終的には腐敗が進んで根の中心から腐敗して空洞になり、悪臭を放ちます。

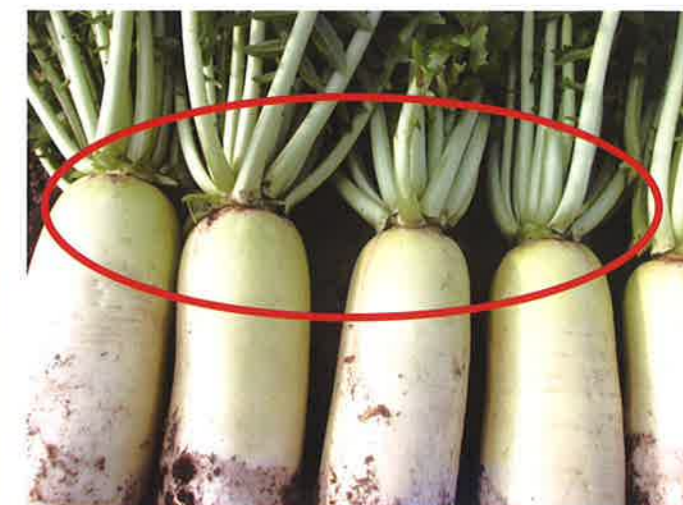
対策：予防が大切で、登録のある殺菌剤などを播種後25～30日目までに散布して予防に努めてください。



夏ダイコンで問題となっている軟腐病



夏ダイコンはチッ素過多などが原因で肩割れが出やすい。



「詩岬」の首元。とてもきれいで、肩割れない。